

記載例①（住所等、代表権者の変更の場合）

【注意事項様式第1】

「申請」の場合は、「届出」を2重線で。「届出」の場合は、「申請」を2重線で消してください

関税割当証明書内容変更（申請・届出）*書

【注】複数の関税割当証明書を所持している場合は、各証明書毎に本様式を作成してください。

経済産業大臣 殿

※法人：登記された商号（会社名）（※欄等の省略は不可。）

申請（届出）者氏名（名称） **株式会社経済産業** ※個人：本人の氏名＋（商号）

↑【注】変更があった場合は、変更後の（新）名称、氏名（商号）を記載してください。

申請（届出）者住所 **東京都千代田区霞が関1丁目3番1号**

【注】押印は不要です。

↑【注】変更があった場合は、変更後の（新）住所を記載してください。

代 表 者 名 **代表取締役 産業 三郎** 資 格 （法人の場合は、代表権者、

↑※法人：印鑑証明書の役職名＋代表者氏名、個人：本人氏名（本人の記名） 若しくは受任者、個人の場合は、本人。）

【注】変更があった場合は、変更後の（新）役職、氏名を記載してください。

申請（届出）年月日 ●●●●年●●月●●日
（↑郵送発送日の日付）

電話番号【注】変更のあった場合は、変更後の（新）番号を記載してください。

申請（届出）の明細

証明書の番号	例) ●●●●A第●●●●●●号（←変更する証明書番号を記載してください。）
--------	--

内容変更の事項	変 更 前	変更後（数量変更の場合は記載しない。）
(例) 申請者住所 電話番号	(旧) の内容 東京都●●区●●●丁目●番●号 03-●●●●●●-●●●●●●	(新) の内容 東京都千代田区霞が関1丁目3番1号 03-3501-1511
代表者名	ケイザイ タロウ 代表取締役 経済 太郎	サニキョウ サブロウ 代表取締役 産業 三郎

変更の理由	(例) 事務所を移転したため。 代表取締役の交代のため。
-------	------------------------------------

A 割当数量の現在残量	B 返納数量	C 今後の使用予定数量 (整数で記載すること)	本欄は、数量変更の場合のみ記載してください。C欄の数字が変更後の割当数量となります。

***** ※以降は、経済産業省が記載します。申請者におかれましては、記載せず、空欄のまま提出してください。*****

番 号 【注】記載しないでください。

年 月 日 【注】記載しないでください。

この関税割当証明書内容変更申請は、申請のとおり承認する。

経済産業大臣

注1 用紙の大きさはA列4番とします。
2 *印のあるところを、申請書として使用するときは「届出」の字句を、届出書として使用するときは「申請」の字句を二重線(=)で消してください。



上記の記載は、（例）住所等の変更、代表権者の交代の内容変更の記載の例です。

上記の記載は、内容変更の事由により、記載内容が異なりますので、作成の際には、下記を参照され、関税割当証明書の「発給窓口」までご提出ください。

***詳しくは「関税割当注意事項」の【別記】関税割当申請書等の記載要領6及び7をご参照ください。**

（以下、関税割当注意事項【別記】（抜粋））

6 関税割当証明書内容変更申請書（様式の名称中「届出」の文字を二重線（＝）で消して使用すること）

「証明書の番号」欄には、内容変更の申請をしようとする証明書の証明書番号を記載し、内容変更の種類に応じて、次により各欄に必要な事項を記載する。

【数量変更（一部返納）の申請は、当面の間、受付を行いません。申請受付を再開する際には、ホームページ等でお知らせします。】

（1） 割当数量の変更

（記載例）

内容変更の事項	変更前	変更後
数量及び単位	※ ¹ 1,000㎡	※ ² （空欄）
変更の理由	（例）当初の輸入計画から〇〇の変更により、輸入数量が減少するため（できるだけ具体的に記載すること）。	
A 割当数量の現在残量	B 返納数量	C 今後の使用予定数量
※ ³ 764.158㎡	※ ⁴ 264.158㎡	※ ⁵ 500㎡

（※¹）割当数量（過去に変更されている場合には、変更後の割当数量）を記載する。

（※²）何も記載しない。変更後の数量は経済産業省で印字する。

（※³）申請時の割当数量の残量を記載する。

（※⁴）今回返納することとなった数量を記載する。

（※⁵）今後使用する予定数量（整数）を記載する。

（2） 法人の名義変更

（記載例）

内容変更の事項	変更前	変更後
申請者氏名（名称）	フリガナ ※ ¹ ○○○○	フリガナ ※ ² △△△△
変更の理由	（例）会社名を変更したため。	

（※¹）変更前の申請者氏名（現に関税割当てを受けている者）を記載する。

（※²）変更後の会社名等を記載する（かな以外の会社名にはフリガナを記載すること）。

（3） 個人事業者の名義変更

（記載例）

内容変更の事項	変更前	変更後
申請者氏名（名称） 法人番号	フリガナ ※ ¹ ○○○○	フリガナ ※ ² △△△△ △△△△
変更の理由	（例）商号を変更したため。	

（※¹）変更前の申請者氏名（現に関税割当てを受けている者）を記載する。

（※²）変更後の商号等を記載する。法人成りの場合は法人番号を併記する。

（※³）申請者氏名のフリガナを記載する。

(4) 相続による名義変更

(記載例)

内容変更の事項	変更前	変更後
申請者氏名(名称)	フリガナ ※1 ○○○○	フリガナ ※2 △△△△
変更の理由	(例) 相続により、この証明書(の輸入通関数量の実績)を承継するため。	

(※1)被相続人(現に關稅割当てを受けていて亡くなった方)の氏名を記載する。

(※2)相続人の氏名を記載する。

(※3)申請者氏名のフリガナを記載する。

(5) 合併による名義変更

(記載例)

内容変更の事項	※1 変更前	※2 変更後
申請者氏名(名称)	フリガナ ○○○○	フリガナ △△△△
申請者住所	○○○○	△△△△
代表者名(押印は不要)	フリガナ (役職) □□□□ ○○○○	フリガナ (役職) □□□□ △△△△
電話番号	○○○○	△△△△
法人番号	○○○○	△△△△
変更の理由	(例) 合併により、この証明書(の輸入通関数量の実績)を承継するため。	

(※1)合併前の旧法人(現に關稅割当てを受けている者)の変更する名称、住所、記名(代表権者)、電話番号、法人番号を記載する。

(※2)合併後の新法人の名称、住所、記名(代表権者)とそのフリガナ、電話番号、法人番号を記載する。

(※3)役職も併せて記載する。

(6) 会社分割による名義変更

(記載例)

内容変更の事項	※1 変更前	※2 変更後
申請者氏名(名称)	フリガナ ○○○○	フリガナ △△△△
申請者住所	○○○○	△△△△
代表者名(押印は不要)	フリガナ (役職) □□□□ ○○○○	フリガナ (役職) □□□□ △△△△
電話番号	○○○○	△△△△
法人番号	○○○○	△△△△
変更の理由	(例) 会社分割により、この証明書(の輸入通関数量の実績)を承継するため。	

(※1)会社分割前の旧法人(現に關稅割当てを受けている者)の変更する名称、住所、記名(代表権者)、電話番号、法人番号を記載する。

(※2)会社分割後の新法人の名称、住所、記名(代表権者)とそのフリガナ、電話番号、法人番号を記載する。

(※3)役職も併せて記載する。

(7) 営業譲渡・譲受による名義変更(法人の場合に限る。)

(記載例)

内容変更の事項	※1 変更前	※2 変更後
申請者氏名(名称)	フリガナ ○○○○	フリガナ △△△△
申請者住所	○○○○	△△△△
代表者名(押印は不要)	フリガナ (役職) □□□□ ○○○○	フリガナ (役職) □□□□ △△△△
電話番号	○○○○	△△△△
法人番号	○○○○	△△△△
変更の理由	(例) ○○の營業權等を譲り受けたことにより、この証明書(の輸入通関数量の実績)を承継するため。	

(※1)營業譲渡法人(現に關稅割当てを受けている者)の名称、住所、記名(代表権者)、電話番号、法人番号を記載する。

(※2)營業譲受法人の名称、住所、記名(代表権者)とそのフリガナ、電話番号、法人番号を記載する。

(※3) 役職も併せて記載する。

7 関税割当証明書内容変更届出書(様式の名称中「申請」の文字を二重線(=)で消して使用すること)
「証明書の番号」欄には、内容変更の届出をしようとする証明書の証明書番号を記載し、次の記載例により各欄に必要な事項を記載する。

(1) 事務所の住所と電話番号が変更された場合には、次の記載例による。

(記載例)

内容変更の事項	変更前	変更後
申請者住所	〇〇〇〇	△△△△
電話番号	〇〇〇〇	△△△△
変更の理由	(例) 事務所を移転したため。	

(2) 法人の代表者氏名の変更

(記載例)

内容変更の事項	変更前	変更後
<u>代表者名(押印は不要)</u>	フリガナ (役職) □□□□ 〇〇 〇〇	フリガナ (役職) □□□□ △△ △△
変更の理由	(例) 代表取締役の交代のため。	

(※1) 代表者氏名にはフリガナを記載する。

(※2) 役職も併せて記載する。

(以上)